

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月1日

事業所名 児童発達支援OKブラネット 保護者数<児童数44(1組きょうだい)> 回収数41 回答率95%

	チェック項目	はい	いいえ	どちら ともい えない	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	1	7	0	走り回るには狭いアパートの一室のため、やはり子供には手狭に感じるのではないかとと思われる。走り回るには少し窮屈かなと思います。座って行う活動には問題ないです。広くとらして、活動に集中できるように工夫されています。	・法令に準じたスペースを確保しておりますが、安全を確保しながら活動できるように参加人数や活動内容の調整、環境設定を行っております。
	2. 職員の配置数や専門性は適切であるか	38	0	3	0	少数の児童に対したくさんの先生方がそれぞれの専門性を活かして配置されていると伺います。個別の時は、職員の配置が多すぎると感じることもございます。	・今後も作業療法士や言語聴覚士などの講師も含め、専門性を生かして子どもたちの支援を行います。 ・職員の配置は、基本的に個別指導では1名（支援内容に応じて2名）、3人以上のグループは2名以上となっております。職員を多めに配置する際は事情をお伝えするようにはしていますが、疑問を感じた際はお気軽にお尋ねください。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境【※】になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	36	0	4	1	全て活動しやすいように見やすい構造になっています。	・今後も、子どもたちにとってわかりやすい環境を整え、情報伝達もしっかり行っていきます。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	39	1	1	0	とてもきれいで、幼稚園より正直きれいです。	・今後も毎日の清掃・整理整頓をしっかり行い、子どもたちが過ごしやすい空間と環境を整えます。
適切な支援の提供	5. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画【※】が作成されているか	41	0	0	0	いつも子供の特性をよく観察されていて、的確な意見を加えながら、計画を作ってください。	・今後も保護者の皆様のご意向やご意見をお聞きし、お子さんの様子を共有しながら支援計画の作成を行います。
	6. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	38	0	2	1	言葉の遅れに、もう少し対応していただけたらと助かります。詳細に至るまで、いつも具体的に作ってください。	・保護者とのヒアリングの時間をしっかりと、丁寧に行いたいと思います。 ・家族支援や地域支援も視野に入れ、支援計画を作成し、支援内容をわかりやすく説明できるように心がけます。
	7. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	0	5	1	子供の様子を詳細に見ながら個人に合わせた支援をされるように感じます。いつも親身にお話を聞いて頂き、毎回活動の後に詳しいフィードバックを頂いて大変感謝しております。	・今後も、支援計画に沿った支援の実施、丁寧な説明やフィードバックをしていきます。
	8. 活動プログラム【※】が固定化しないよう工夫されているか	36	1	3	1	子供が行きたいと思える内容になっていると思われ。毎回毎回、その時の子供の様子に合わせて教えてくださいます。楽しんで子供も毎回やっています。音楽療法や運動など、認知も含め様々な活動を行って頂けて、子供も毎回楽しそうに通っています。	・今後も、発達の促進に併せて、子どもたちが活動を楽しみにして来所できるような活動プログラムを設定していきたいと思っています。
	9. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20	6	5	10	こちらから希望すればいただける幼稚園訪問など、お忙しいなか、色々やられていらっしゃいます。	・通ってくるお子さんのほとんどが通常の園の子どもたちなので、日常的に交流しています。新型コロナウイルス感染症の影響でしばらく実施できていませんが、収束してきたら、NPO法人IamOKの主催の課外活動などを企画し、ご案内していきたいと思っています。
	10. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	0	0	1	かなり事細かに規定に関して説明を受けました。	・今後も丁寧な説明を心がけます。
	11. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	38	0	1	2	あったのかもしれないですが、記憶に残っていません。詳細にしてくださいました。	・今後もガイドラインの周知に努めます。
	12. 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング【※】等）が行われているか	24	2	8	7	実際に参加したことがない。まだ出席できていませんが、してみたいと思っております。こちらから相談すればペアレント・トレーニングについても教えて下さいます。また機会があれば参加したいです。申請をすれば家庭の様子を細かくヒアリングして、的確なアドバイスをくださいます。	・今年度は利用者向けにペアレント・プログラムを実施しました。来年度も実施を企画したいと思っています。 ・ペアレント・トレーニングの視点を置いて、相談に応じたりしています。 ・外部のプログラムなども紹介していきたいと思っています。
	13. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	38	0	3	0	振り返りの際に、先生から当日の様子はフィードバック頂いているため、気づきを得やすい。毎回、口頭だけでなく紙媒体でも活動の申し送りを詳細にさせていただきます。	・今後も、保護者との信頼関係を築き、活動後のフィードバックや個別の相談の対応を丁寧に行い、共通理解が持てるよう努めます。
保護者への説明等	14. 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36	1	4	0	面談もこまめにやってください。	・半年毎のモニタリングの面談や所内相談を通して、育児に関する助言などを行っています。こちらからもお声がけさせていただくことで、気軽に相談いただける場にしていきたいと思っています。
	15. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	1	7	2	適宜保護者会があり、活動する子どもたちの親御さんとも交流があるので、安心です。	・今後も2年回の保護者会を実施していきます。
	16. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをされた際に迅速かつ適切に対応されているか	37	0	1	3	保育園訪問をしていただき、大変助かりました。申し入れはわかりやすく聞いてくれると思います、急でもかなり融通を効かせてくださいます。	・保護者の方が相談しやすい雰囲気づくりと、迅速に対処できる体制づくりを心掛け、丁寧に対応していきます。
	17. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	37	0	3	1	こちらが、バタバタしてはなかなかお話をできないときもプリントなどで申し送りさせていただきます。	・指導終了後のフィードバックや記録、個別の声掛けなどで状況をお伝えしています。対応での所内相談が難しい場合は、電話やメールでも対応させていただいております。
	18. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36	0	3	2	毎月会報があり、活動について細かく書いてあります。	・毎月のお便り、ホームページ、メールにてご案内・ご報告などさせていただきます。
	19. 個人情報の取扱いに十分注意されているか	30	1	2	8	以前、件名が「WISC検査のお知らせ」というメールでToに全アドレスが閲覧可能な状態で送信されていましたが、これはいただけません。本来(全員に公開可能になることを事前に承諾済みで無い限り)はBCCで送るべきです。本文にもその旨(BCC送付であること)を記載すれば何らの問題もありませんし、悪用されるリスクをやはり考慮すべきです。不安になったことはありません。	・個人情報の取り扱いには十分注意を払うよう周知しておりますが、個人のメールアドレスが特定できる形で複数の利用者の方に送付したことで、大変申し訳ございませんでした。今後このようなことがないように、全職員に改めて周知し、指導していきます。
非常時等の対応	20. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	1	4	5	防犯上、出入口の施錠が必要と思います。個別があったのかもしれないですが、記憶にないです。すみません。この避難訓練があり、子供の訓練の様子を細かく教えてくれました。マスク着用のアナウンスをもう少ししていたいただけだと嬉しいですね。	・各マニュアルは入口に掲示していますが、今後は保護者への周知の方法を検討して実施したいと思います。 ・すべての子どもが室内にいるときの出入口の施錠を徹底していくようにいたします。
	21. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36	0	1	4	子供の避難訓練は行われたのを承知しています。しっかりと行われています。	・今後も各クラスでの年1回の避難訓練を実施いたします。
満足度	22. 子どもは通所を楽しみにしているか	40	0	1	0	通所を嫌がらず、楽しみにし、安心して先生方に預けられる事が何よりだと思います。いつも楽しそうに通っています。ノリノリです。	・引き続き、子どもたちがブラネットを楽しみにして来てもらえるように努力していきます。
	23. 事業所の支援に満足しているか	37	0	3	1	幼稚園生の期間に通うのは、残り少なくなってきましたが、引き続きよろしくお願致します。いつもありがたうございます。個別の予約が取りづらくはありますが、毎回工夫ある取り組みをしていただき感謝しています。個人の活動を増やしたい活動や支援の意図を伺いたい時がありますが、なかなか質問をさせていたたく機会がありません。本日に子供が変わってきていると思います。ありがとうございます。感覚統合の回数が少ないので増やして欲しい。グループ指導の人数が少ないと感じる。4人は決して少なくない人数だと思うが、体調不良や所用で休む子どもが多く4人全員揃うことは少なく、時には2人で個別指導となることもあり、集団療育の効果が薄れているのではないかと懸念。	・新型コロナウイルス感染症対策として、1クラスの人数を制限して活動を実施しております。また、1日の利用人数の制限や講師や職員勤務の関係で、特別プログラムの利用人数が限られてしまし、保護者の皆様のご要望に応えることが難しい点もありますが、手立てを検討していきたいと思っています。 ・特別プログラムの受付は、新規、年長の方を優先して行っております。感覚統合や個別指導の予約については、1枠だけでなく、出来るだけ可能な日数の増数を御申し込みください。言語指導については、同じ講師での継続指導が必要な場合があるため、申込制ではなく、講師と相談して事業所からご案内させていただいております。疑問等あれば、お気軽にお問い合わせください。

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年3月x x日

事業所名 児童発達支援OKプランネット 講師以外の職員7名回答

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫している点や課題、改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	人数の多い年長クラスは3グループに分けて、ルーティンで1階2グループと2階1グループで実施している。コロナの感染対策で、療育定員数を制限している。 人数が過多にならないよう、同じ時間に2Fを使うなど配慮している。子ども同士の椅子の場所にマークを付けて、距離を取っている。	・法令に準じたスペースを確保しておりますが、依然、新型コロナウイルスの感染症予防対策をとる必要があるため、限られた空間で密にならないよう利用人数の調整や人と人の距離が近づきすぎない配置や部屋を分けての実施といった環境面、各活動後の消毒やマスク着用の声掛けといった衛生面などで、引き続き、配慮・工夫をお願いしています。
	2. 職員の配置数は適切であるか	6	0	1	職員の半分は、週1日、2日など出勤可能日数が少なく、職員配置数に余裕がないため、土曜の特別プログラムや職員が欠席の時の調整に苦慮している。	・新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者となった職員の欠勤や人の確保が難しい曜日など勤務調整が難しい状況や緊急時での対応ができる体制づくりのため、現在、新規職員の採用、業務のシステム化、職員の適正に合わせた業務量の調整や振り分けなどを検討しています。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	目につくものは、使わない特別の部屋に移動したり、子どもが気にならない色で隠したりしている。最近、段ボールのパーティションを使用して試しているところ。 プレイルームで認知のレベルの違いなどでグループを分けて行う時、仕切りがないため、別グループの声が聞こえてしまい、集中難しい。・パーティションを使用して活動空間を区切ることで、構造化している。 ・写真や絵カードを使うことで、視覚的にわかりやすく伝達するよう工夫している。 パーティションで区切ったり、集中できるように必要なものだけ置くようにしている。	・玄関口や活動している部屋から子どもが飛び出さないように、活動中は常に扉の鍵をしっかり閉めることを徹底します。 ・引き続き、他の部屋を活用したり、仕切りなどで構造化したり、活動内容を工夫したりしながら、子どもが集中しやすい、わかりやすい環境づくりを行います。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	定期的に、換気扇やエアコン、空気清浄機といった設備の掃除、タオルなどの洗濯をする必要がある。 子どもの身長に合わせて、机や椅子の高さを変えている。	・引き続き、感染症予防対策のための消毒・清掃を徹底して行います。また、設備の掃除なども計画的に実施します。 ・子どもたちの成長などに合わせた道具などを整備します。
業務改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	1	plan、checkが十分にできているとは言えない。毎月ミーティングを実施。日々の活動後のカンファレンス実施。毎回、活動後にフィードバックして次回について話合っている。振り返りや研修を受ける時間の確保が改善点だと思ふ。自己流で業務をこなすだけでは、質の良い支援になっていないと思ふ。	・担当者が活動内容や対応などについて、振り返り・検討・相談ができるように、定期的にミーティングを設定して行います。 ・各業務について確認しながら進められるように、マニュアルを修正・作成しています。 ・業務反省と評価を次年度の計画につなげていきます。
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	保護者からの質問や要望などあれば、早めに対応、回答するようにしている。事業所全体で共有する必要がある事例は、MTGなどで話し、対応・対策を決めて実施している。	・今後も継続し、保護者の意見や要望は、議事録や個人ファイルに記録して、常に確認できるようにします。
	7. 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		・今後もおたよりやホームページに掲載していきます。
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	5	第三者評価があるかどうかわかりません。	・現在は行っておらず、今後で検討中です。
	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	1	研修の案内はMTGや朝の会などで全職員と共有している。平日の研修は、常勤職員の場合、活動を休むことが難しく、なかなか参加できない。ミーティングでの研修の案内を受け、積極的に参加している。	・常勤職員についても研修が受けられるように、業務負担・調整を行い、時間確保に努めます。 ・所内研修を実施していきたいと考えています。
適切な 支援の 提供	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	1	自分自身は専門的な知識や経験がないので、適切に評価したり、分析することはできていません。	・発達段階や使用しているアセスメントツールの活用方法を全職員間で共有する機会を設けたいと思います。
	11. 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	1	私自身が理解できていません。	・上記と同じ
	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	1	私自身が理解できていません。	・児童発達支援計画に記載されている項目について、ガイドラインを含め、全職員に周知していきます。今後も、支援項目や内容については、担当者からの意見や保護者の意向など確認しながら設定します。
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	1	個別支援計画を個人ファイルの1番上にファイルすると、誰も見やすくなるので、今まで以上に個別支援計画に沿った指導ができるようになると思います。（関中で成果が出ているようです）グループ活動の中では、発達段階などに差があり、個々の目的に合わせて実施することが難しい。カンファレンス等で職員の共有が促している。	・個別支援計画を開覧・確認しやすくし、支援内容を意識しながら活動内容や対応、環境設定を検討・実施できるようにします。
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	グループ活動は、リーダーがすべて検討して決めているため、悩むことが多い。相談しながら決められるように、チームで検討できるとよい。また、活動内容の指標となるマニュアルがあるとよいと思う。活動後のカンファレンスで、関わっている職員全員で内容を検討して次につなげている。	・発達段階や使用しているアセスメントツールの活用方法を全職員間で共有する機会を設け、マニュアルを作成し、これらをもとに、各職員が支援者であるという意識をもち、意見を出しあってチームでプログラムを検討できるようにしていきたいと思っています。
	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	2	多少固定したほうが、子どもたちも安定している。運動や造形、音楽など、様々なプログラムをお子さんの状況に合わせて行っている。	・今後も継続します。
	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	グループでの活動が難しいお子さんは、個別指導を行い、タイミングを見てグループに少しずつ参加してもらっている。グループ活動のみならず、お子さんの状況によっては1人個別から二人個別、そしてグループ活動へとつなげるなど工夫している。	・今後も継続します。
	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	1		・今後も継続します。
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	1	振り返りの時に、活動の継続/終了、次回の活動内容の決定なども行っている。効率的に実施を目指している。	・今後も継続します。
	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0		・今後も継続します。
20. 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0		・今後も保護者面談を重視していきます。	
関係 機関や 保護者	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	2	担当者会議の存在を知りません。	・必要時には、適任者が参画いたします。
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	0	保育所等訪問支援も始まって、より通園機関の職員との連携が多くなった。	・要支援家族や保護者の要望など、他機関と情報共有が必要な家庭は、今後とも連携を図っていきます。
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	4	対象となる子どもがいない医療的ケアが必要なお子さんの受け入れはまだしていません。	・現在、医療ケアの必要な子はいません。
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	1	6	対象となる子どもがいない該当するお子さんの利用はありません。	・現在、医療ケアの必要な子はいません。
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0		・今後も必要に応じ、園訪問、保育所等訪問支援、入園・転園時にお渡しできる書類などで、子どもの特性や対応について情報共有を行います。
	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	1	区の学齢期支援の担当者との共有はしているが、小学校との情報共有まではしていない。	・今後も必要に応じ、就学相談シートでの情報共有など行います。

との連携	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1		・今後も、区の子ども発達支援センターや保健センター、ほかの事業所と相談したり、連携したりしていきます。
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいの子どもと活動する機会があるか	1	4	2		・コロナ感染症がおちついてから、そのような機会を設定できればと思います。
	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	1		・代表者が参加しています。
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	2	お子さんの気になる状況があるときは、個別に保護者に声掛けを行っている。毎回終了後、保護者にお子さんの参加状況について丁寧に伝えしている。	・今後も実施していきます。
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	1	0		・今年度は、利用者から希望者を募り、ペアレントプログラムを実施しました。今後も、保護者のご希望に合わせた家族支援プログラムを検討・実施していきます。 ・NPO法人 IamOKの会の活動もご案内して参加を呼びかけます。
保護者への説明責任等	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	1		・今後も丁寧な説明を行っていきます。
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	2	なかなか時間が取れない	・内容を確認して頂いた後、保護者からの質問などに対応しておりますが、説明する時間を確保できるように調整していきたいと思っています。
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	2	定期的は難しい。	・今後も子育ての相談場所としての利用を促していきます。
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	1		・今後も各クラスでの情報交換として年2回の保護者会を実施していきます。 ・NPO法人の活動を紹介しながら参加を勧めます。
	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	1	所内相談を活用して、保護者の方とゆっくり相談できるよう配慮しています。	・今後も継続して、所内相談の保護者への周知、相談対応を行っていきます。
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	毎月、おたよりを発行している。	・今後も継続します。
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0		・全職員に取り扱いについて周知し、十分に注意しています。
	39. 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		・今後も丁寧に情報共有や質問・相談などの対応が行えるよう努めます。
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	3	現在は、新型コロナウイルスの影響で難しいと感じている。	・コロナ感染症が収束してから検討・実施したいと思います。
	非常時等の対応	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	3	職員のみならず保護者の方にも安心していただくため、ポスター提示している。
42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		7	0	0	お子さんにわかりやすいように紙芝居を使って話した後に、避難訓練を行っている。	・今後も継続します。
43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		5	0	2	予防注射までは聞いてない	・今後も見学時・入所時に病気の有無や治療について確認し、予防接種などの状況も保護者から報告があった際は、職員間で周知して対応します。
44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5	1	1		・医師の指示はありませんでした。 ・見学時・入所時にアレルギーの有無を確認して、個人情報として記録し、いつでも閲覧・確認できるようになっています。
45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		6	0	1		・今後もヒヤリハット事例は記録に残し、ミーティングで共有します。
46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6	0	1	虐待に関する研修の内容をMTGで事業所全体で共有している。虐待防止・権利擁護研修には積極的に参加し、所内研修に繋げている。	・今後も継続します。
47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		3	1	3	児童発達支援計画の明記まではしていない。現在、身体拘束が必要なお子さんはいないが、今後必要となれば説明、了解、記載したい。	・いつでもマニュアルを確認できるように掲示しています。 ・原則身体拘束は禁止、そのような事例もありません。 ・子どものバニック時や自傷他害の危険があるときの対応について検討したいと思っています。